

《 E13 東北中央自動車道》

東北中央自動車道（東根～尾花沢）23km 全線開通!
東北中央自動車道「東根北IC～村山本飯田IC」間が
令和4年10月29日（土）15時30分に開通

国土交通省が事業を進めてまいりました東北中央自動車道（東根～尾花沢）のうち、東根北IC～村山本飯田IC間 延長 8.9km が令和4年10月29日（土）15時30分に開通することとなりましたので、お知らせします。

これにより東北中央自動車道（東根～尾花沢）23kmが全線開通となり、最上地域から関東方面まで高速道路でつながります。

また、開通式典は下記のとおり開催します。

<今回の開通による主な整備効果>

- 地域産業の活性化を支援
- 地域救急医療活動を支援
- 沿線地域の観光振興を支援

■開通式典

開通式典について、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、一般の方の参加を取りやめ関係者のみで行うこととします。

- 1) 日時：令和4年10月29日（土）11時00分～
- 2) 場所：村山IC 村山市大字河島地内（別紙：式典会場案内図参照）
- 3) 主催：山形県・村山市・東根市・国土交通省東北地方整備局
- 4) 次第：あいさつ、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披、通り初め 等

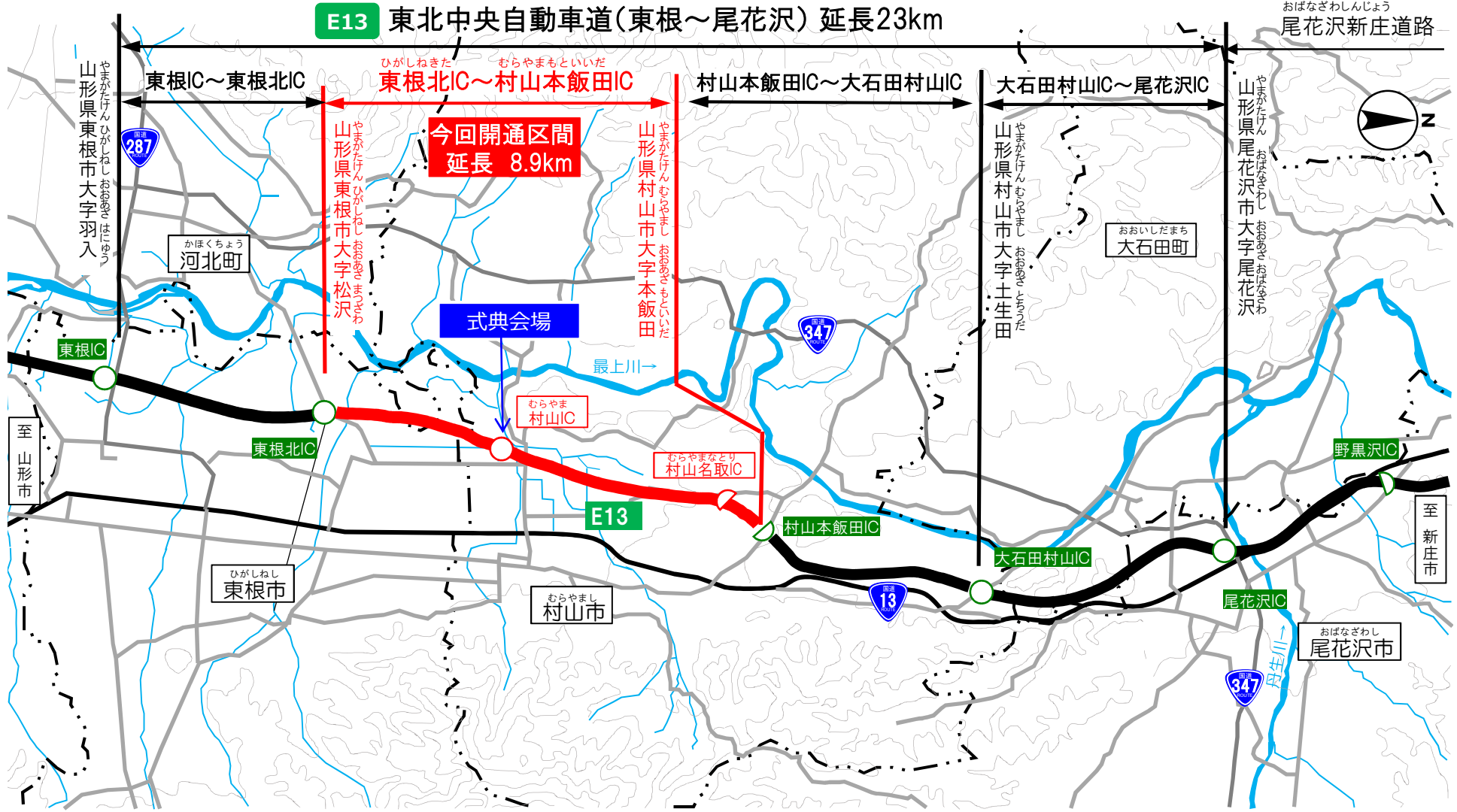
- ・今回開通する区間は、無料で通行できます。
- ・今回開通する区間は、自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両、125cc以下の二輪車は通行できません。
- ・開通待ちの路上駐車は、通行の妨げになりますので、ご遠慮願います。
- ・お車でお越しの報道関係の方は「別紙：式典会場案内図」をご参照ください。
- ・報道関係の方は、別添「送信票」による事前申し込みを御願います。

記者発表先：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、山形建設業界専門紙

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 電話：023-688-8421(代表)
副所長（道路担当） 田口 秀美（内線205）

東北中央自動車道(東根～尾花沢) 東根北IC～村山本飯田IC間 位置図



- 開通式典
- 1) 日時 : 令和4年10月29日(土) 11時00分～
 - 2) 場所 : 村山IC (村山市大字河島地内)
 - 3) 主催 : 山形県、村山市、東根市、国土交通省東北地方整備局
 - 4) 概要 : 主催者挨拶、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披、通り初め等

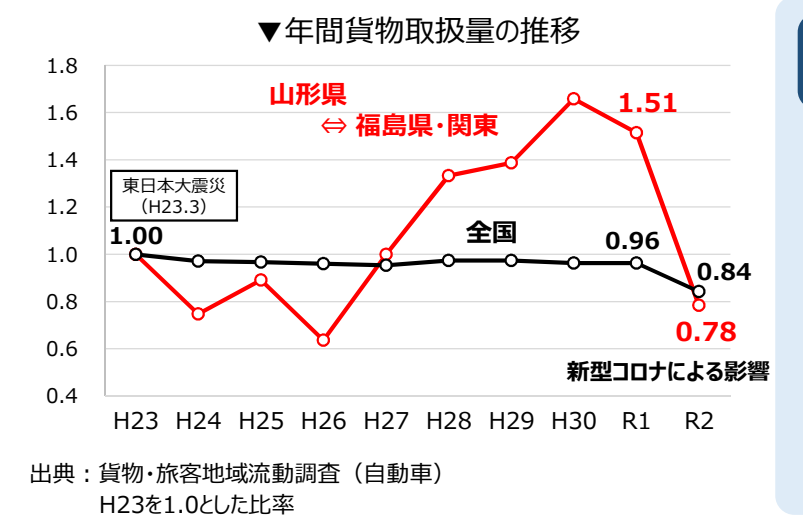
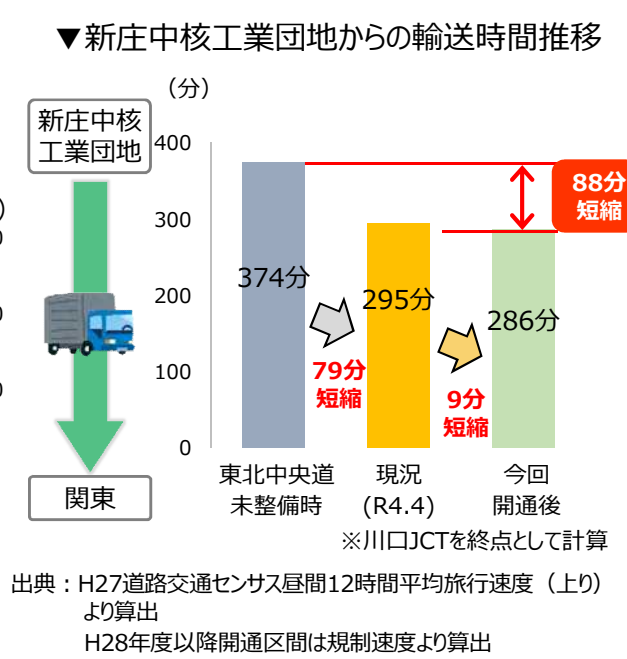
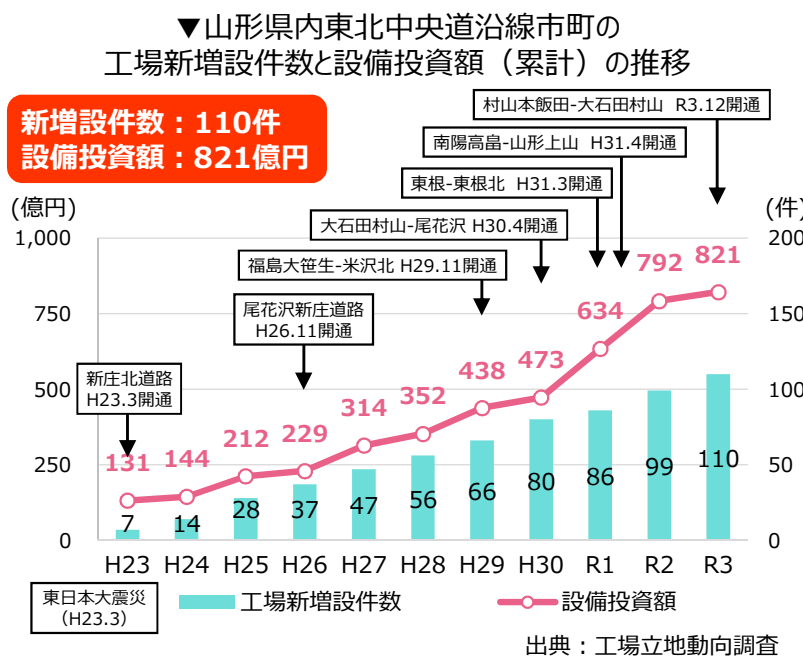
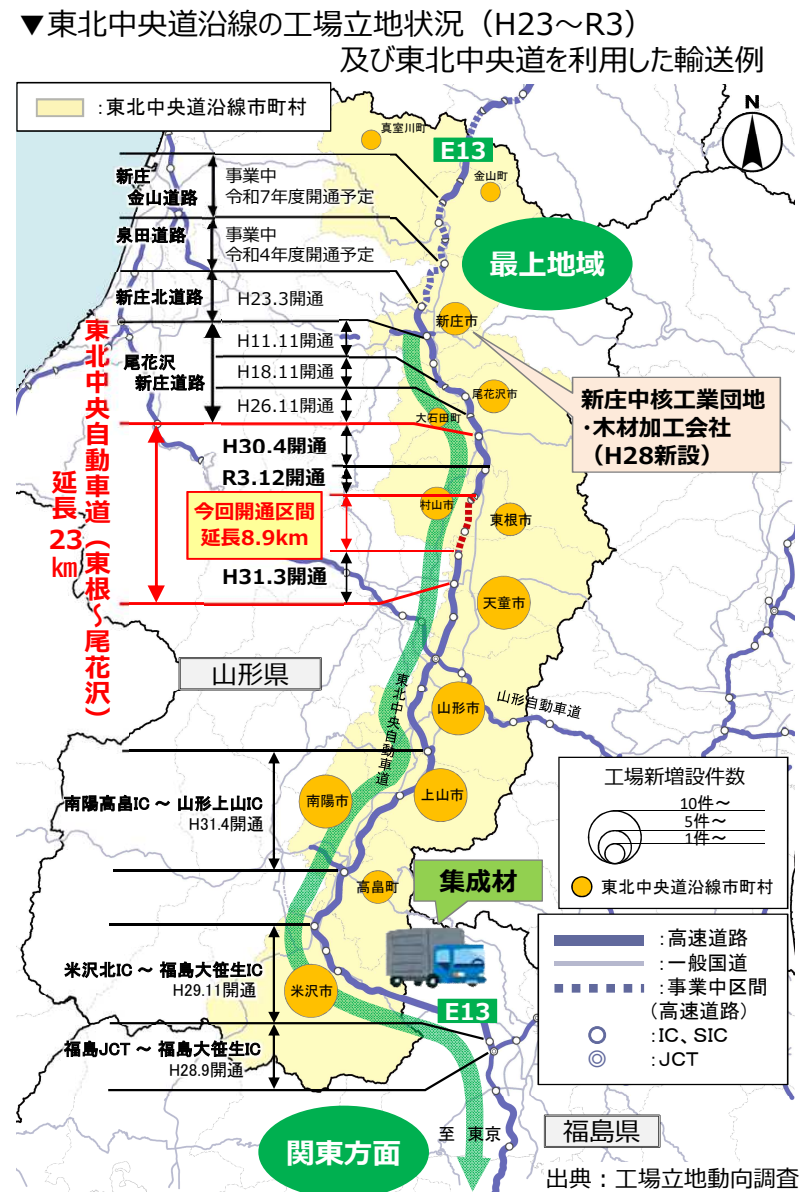
凡例

— (赤線) : 今回開通区間

— (黒線) : 開通済区間

地域産業の活性化を支援

- 東北中央自動車道の整備進捗とともに、沿線自治体における工場新增設件数や設備投資額が増加。
- 新庄中核工業団地では関東を主力納品先とする企業が新たに立地するなど、近年、山形県と福島県・関東間の貨物取扱量が増加傾向。
- 今回の開通で最上地域から関東方面まで高速道路で繋がり、所要時間の短縮や定時性の向上により物流効率化に寄与。



新庄中核工業団地の立地企業 (木材加工) の声

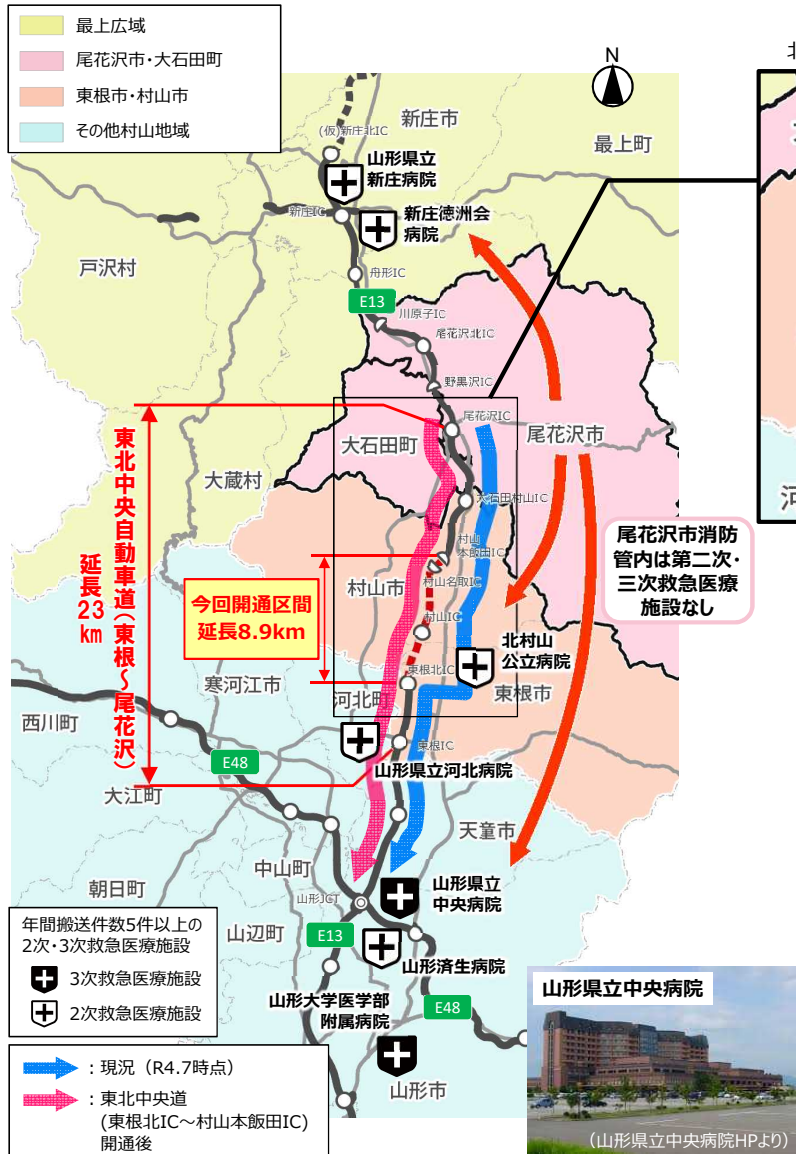
- 森林資源が豊富で県として林業・木材産業に力を入れている山形県の北部に工場をH28年度に新設した。
- 高速道路のインターチェンジやバイパスが近く、**流通の便が非常によい**場所である。
- 主力納品先は関東圏を中心とした東日本であることから、東北中央道の開通により**製材品輸送の効率化が期待**できる。

出典：ヒアリング結果(R4.7)

地域救急医療活動を支援

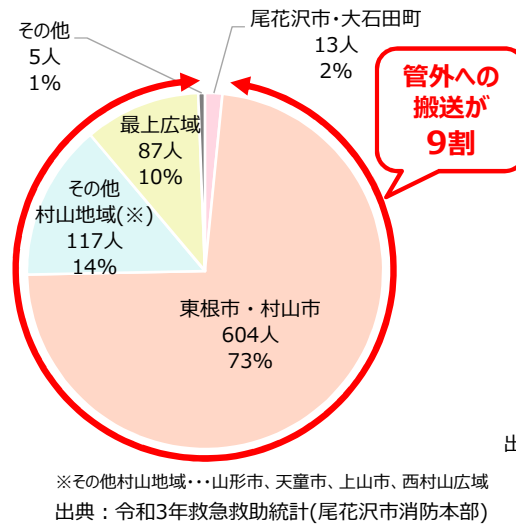
- 尾花沢市・大石田町には二次以上の救急医療施設が無く、市町外への搬送が9割を占める。
- 遠方の病院へ搬送するため、尾花沢市消防本部は搬送時間が県内最長となっており、県平均より約17分長い。
- 今回開通区間を含む東北中央自動車道の整備により、救急搬送の迅速性・安定性が向上し、地域救急医療活動を支援。

▼東北中央道を利用した救急搬送ルート

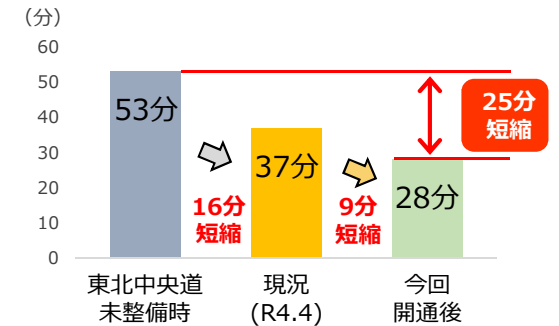


出典：令和3年救急救助統計(尾花沢市消防本部)

▼尾花沢市消防本部管内からの搬送割合



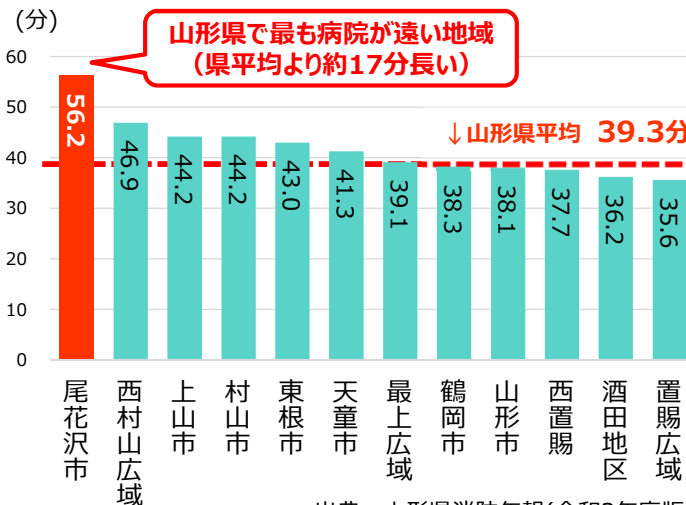
▼救急搬送時間の変化 (尾花沢市⇒山形県立中央病院)



出典：H27道路交通センサ昼間12時間平均旅行速度(上り)より算出
H28年度以降開通区間は規制速度より算出

▼消防本部別収容所要時間

(消防への通報から収容医療機関の医師引渡しまでに要する時間)



尾花沢市消防本部の声

- 東根～尾花沢間の開通により、山形市方面への搬送に東北中央道を利用することで、**病院への早期収容**や、一般道の交差点で**事故危険性の低下**が期待されます。
- また、沿線の北村山公立病院へのアクセスにおいてもダブルネットワークが形成されるため、**状況に応じた経路選択が可能**となり、迅速性や安定性の向上が期待されます。

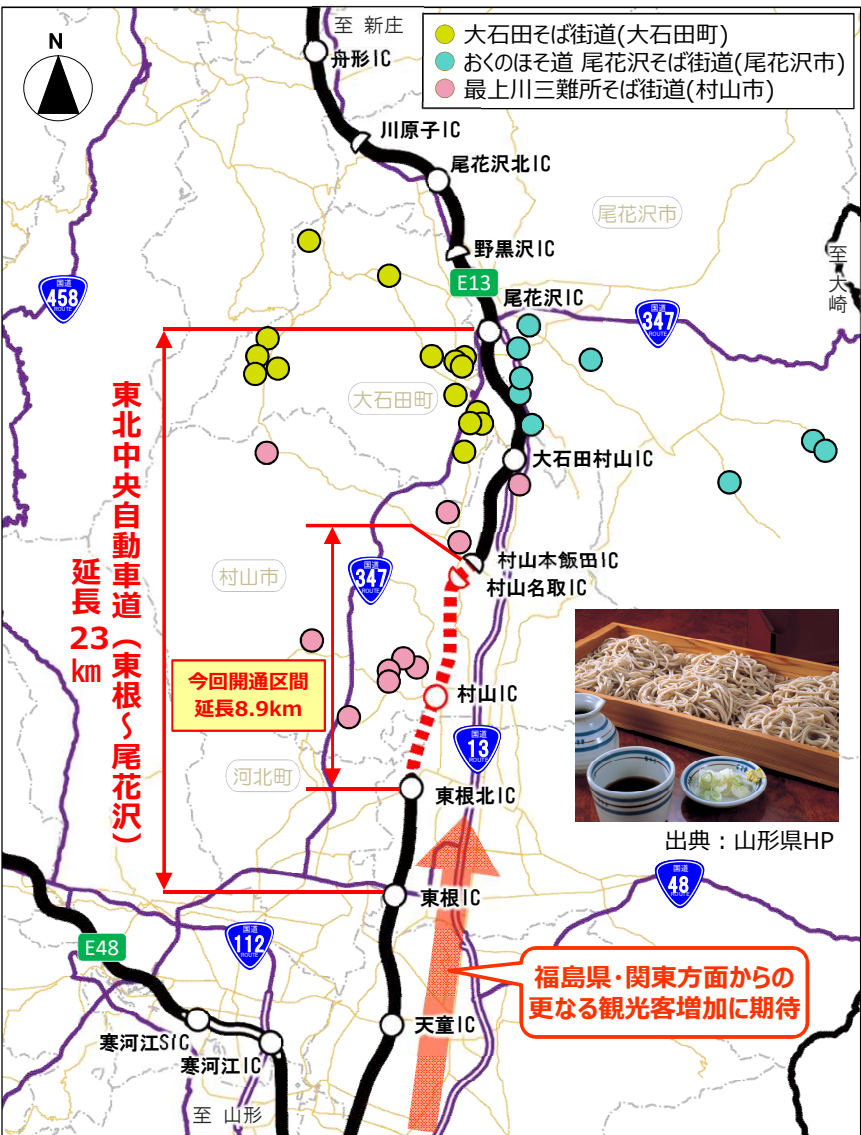


出典：ヒアリング結果 (R4.7)

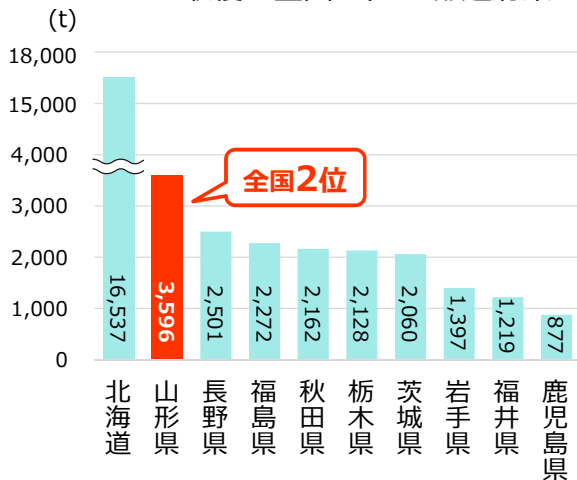
沿線地域の観光振興を支援

- 山形県は全国有数のそば処であり、今回開通区間沿線には、おくのほそ道最上川そば三街道としてそば屋が多数連ねる。
- 各そば街道への観光入込客数は増加傾向であり、道路ネットワークの整備とともに遠方からの観光入込客数が増加傾向。
- 今回開通区間を含む東北中央自動車道の整備により、アクセス性が向上し、観光客の増加による観光振興に期待。

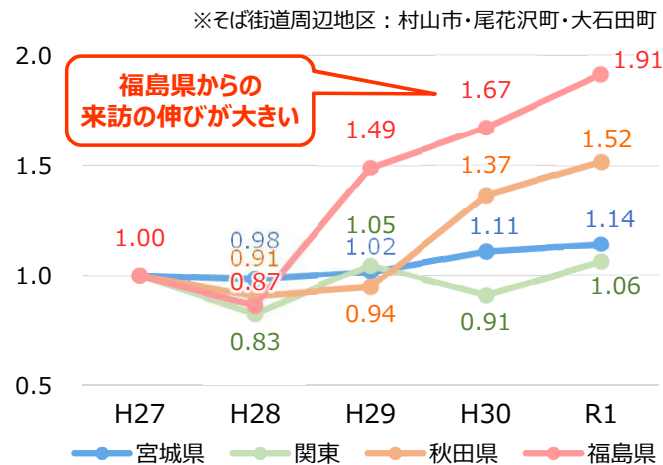
▼東北中央道沿線のおくのほそ道最上川そば三街道位置図



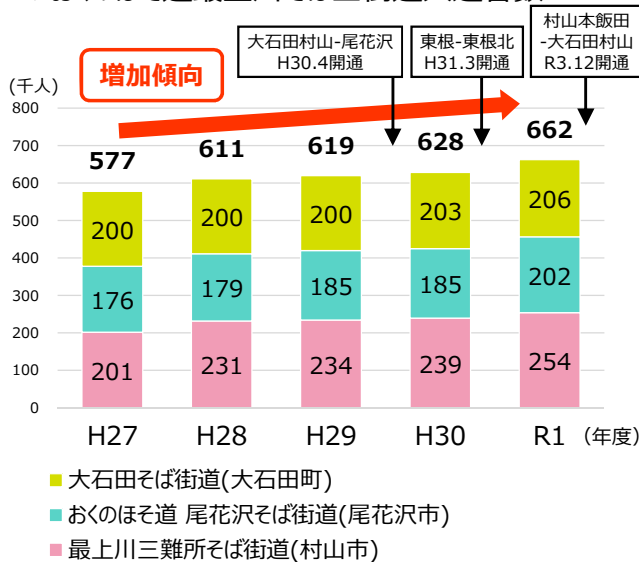
▼そば収穫量全国上位10都道府県



▼おくのほそ道最上川そば三街道周辺地区における県外客の居住地別滞在人口の伸び



▼おくのほそ道最上川そば三街道入込客数



沿線地域の観光関係者の声

- 東北中央道の整備が進むにつれて、福島県・関東方面との所要時間が縮まり、**福島県や関東方面からの入込客数が増えている**と実感している。
- 今回の開通により「**首都圏から尾花沢まで高速道路で1本**」などPRすることができ、PR活動の効果拡大も期待される。
- 福島県や関東方面からの**更なる観光客増加に期待**している。

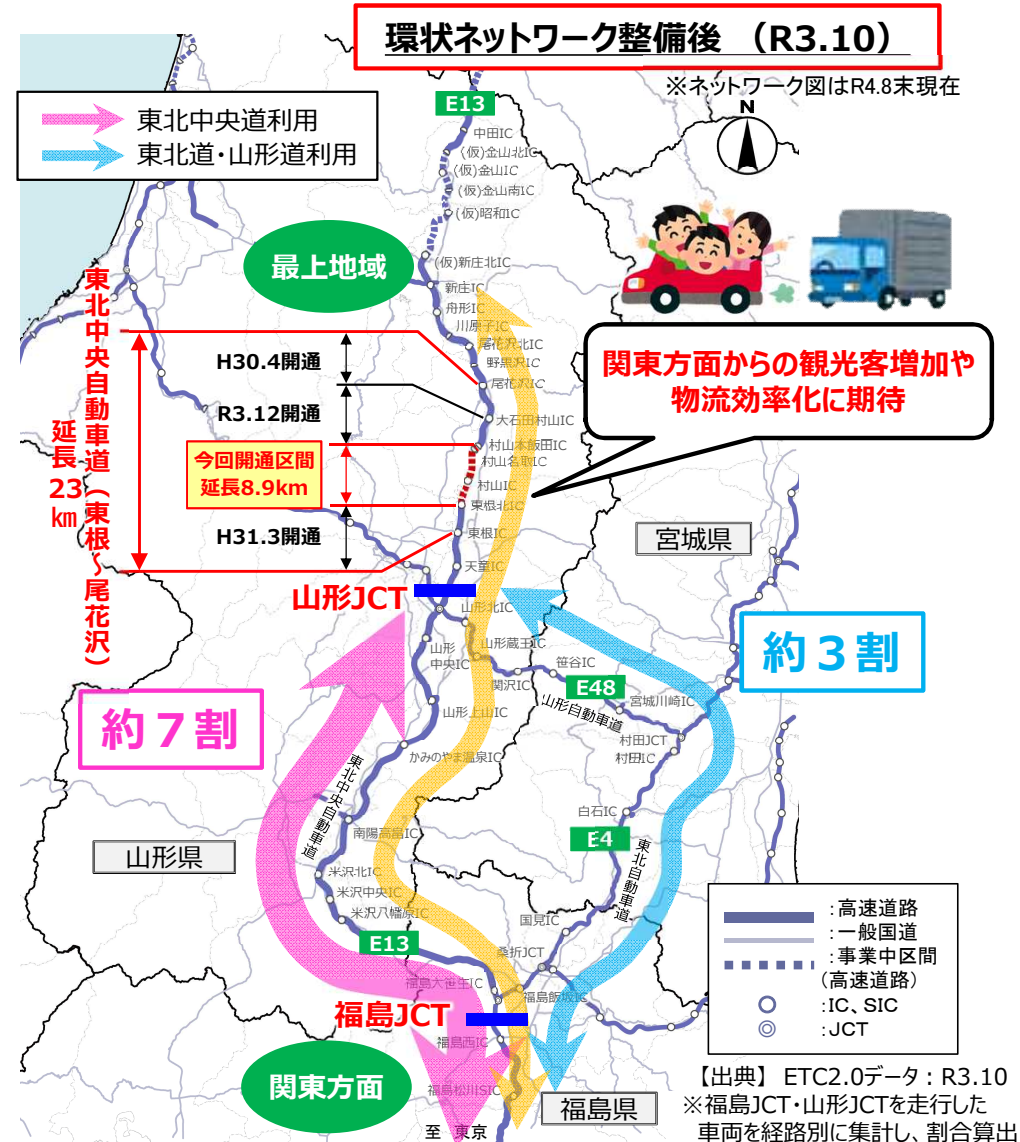
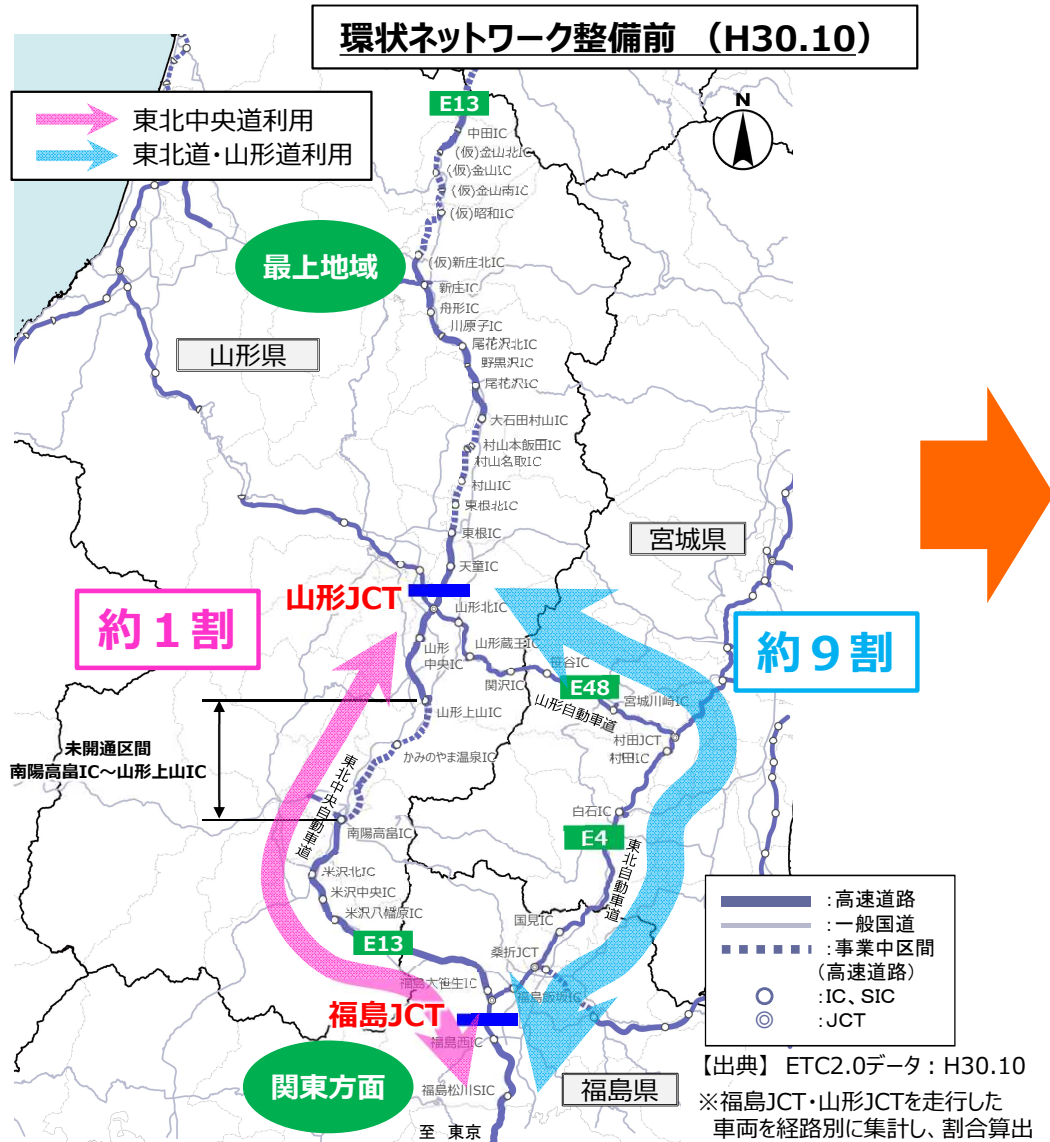
出典：ヒアリング結果(R4.7)



東北中央自動車道の整備に伴う交通状況の変化

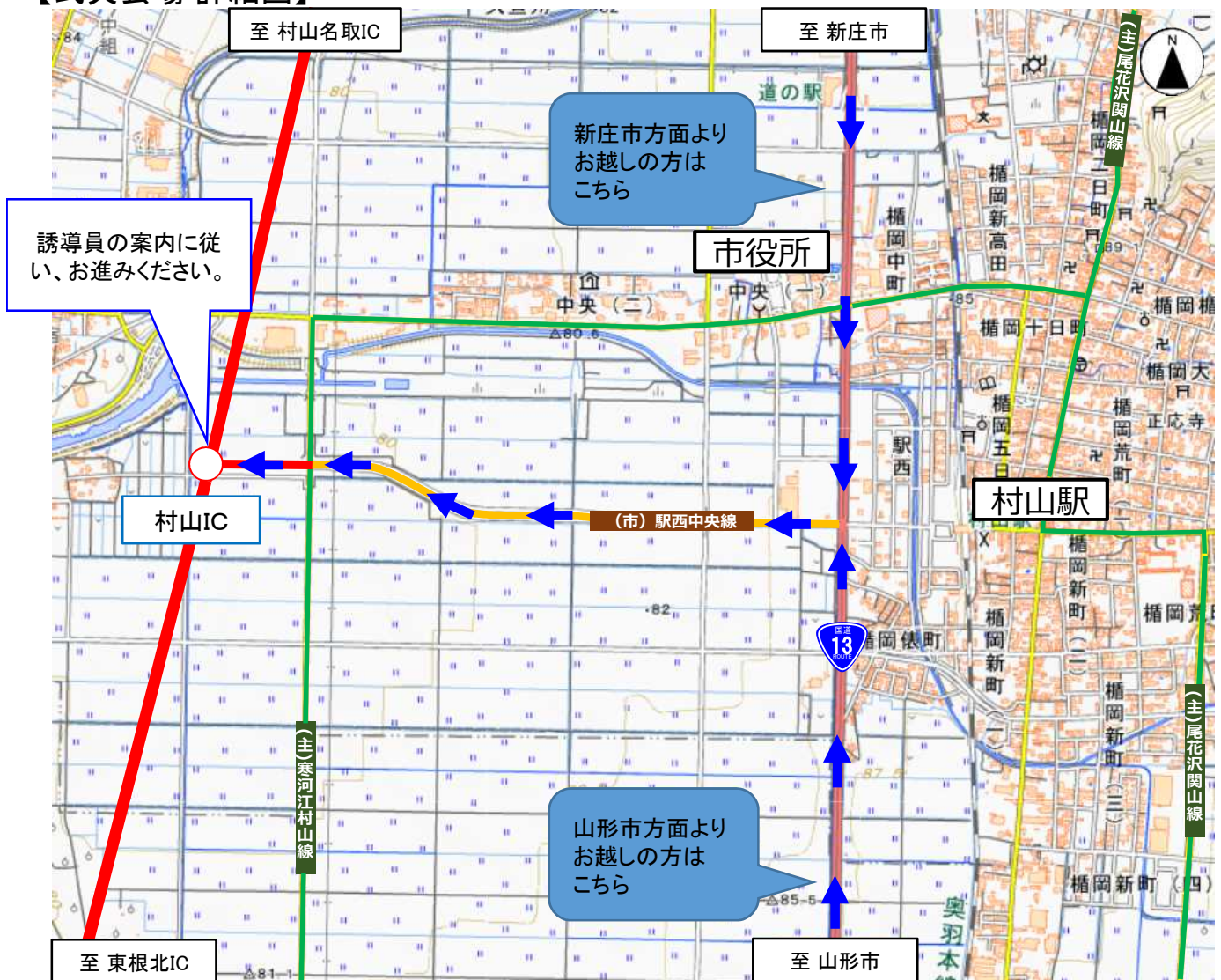
- 平成29年度に福島～米沢間が開通、平成31年度には南陽高畠IC～山形上山IC間が開通。
- 福島～山形間の高速道路は、東北自動車道経由の宮城県回りと東北中央自動車道の山形県回りの2ルートが選択可能に。
- 今回の開通で最上地域から関東方面まで高速道路で繋がり、関東方面から山形県へ訪れる観光客の増加や、物流の効率化が図られるなど、山形県の経済面への波及効果も期待。

■ 東北中央道の広域ルート転換状況





【式典会場 詳細図】



報道関係の方へ

(別添)

F A X 送信票

式典当日の取材にあたってのお願い

開通式典会場の駐車場は台数に限りがございます。
台数把握のため、10月14日(金)までに下記にご記入のうえ、本状
のFAXをお願いいたします。別途、駐車券を送付いたします。

記

山形河川国道事務所 総務課 行
FAX 023-688-8391

○ 駐車台数 _____ 台

住所 〒 _____

会社名 _____

部署 _____

取材者氏名 _____

電話番号 _____

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡が取れる電話番号
をご記入ください。

※開通式典前に内容等の説明をさせていただきますので、10時20分ま
でに式典会場にお集まりいただきますようお願いいたします。